

腰痛を持った 一匹の大ネズミ



函館市医師会
平田皮膚泌尿器科医院

平田 忍

昔は、一家に三匹ネズミがいると、一家は一生金に困らないとの諺があった。現在わが家には、ネズミは私、大ネズミ一匹と孫ネズミだけである。ただ孫ネズミは横浜に住んでいるため、ここ函館には私大ネズミ一匹である。少々寂しい今日この頃である。70歳の時の古稀は過ぎ去り、77歳の喜寿にはあと5年ほどある。

大学時代には、フェンシングと軟式テニス（現在はソフトテニスという）、大学卒業後は出張の1年間、夜精神科の後輩と毎夜テニススクール（今度は硬式テニス）で運動していたが、その後のビールなどにより体重の減少には至らなかった。少し堅肥りにはなったが。その後地元である函館に帰り、10年父と一緒に診療を行った。父の時代は皮膚泌尿器科であり、私の時は皮膚科であり、常に話が咬み合わず、いつもケンカをしているようであった。肝臓ガンが判明してからの1年間は、さすがにケンカをしなくなった。平成元年、昭和天皇のご逝去、昭和の歌姫・美空ひばりが亡くなった年に父も旅立った。平成から令和の時代が変わり、本年は令和2年である。この年に次男と一緒に開業するため、新しくクリニックを建てている。皮膚泌尿器科という科は現在無くなっている科であるため、皮膚科クリニックに改名することにした。以前の父とのこともあり、息子と仲良くするように、気をつけるつもりである。

昨年は仮診療所を作っている最中、突然、左臀部上部の激しい痛みと左下肢の痺れ感が生じるようになってきた。ペインクリニックの後輩へ早朝受診し、治療をいろいろしていただいたが、すぐ痛みが再発する状態であった。患者さんとは、イスに座っている時は痛みはなく、立ち上がった瞬間と、歩き始めの第一歩に激しい痛みがあり、ベッドのところで患者さんの診療をする際に座ると、立ち上がる時には気合いがいる。リリカと ترامセットを飲んでいてもつらい状態であった。休日に本屋に入り、本を物色しようとした瞬間に痛みが走り、立ち止まってしまった。すぐ車に戻り、痛みが軽くなるのを待った。このままでは駄目だと考え、知人医師の話を聞き、決心してある東京のクリニックの門を叩き、腰部脊柱管狭窄症の診断を受け（3カ所）、愛知県犬山市にて内視鏡下脊柱管拡大術（MEL）を行った。約1週間で仕事に復帰することができた。今回の手術で今までの腰痛対策における手術の概念が大きく私の中で変わってしまった。私の術後の状態から同

じく激しい腰痛に悩む友人が早速受診し、手術を受け、やはり経過が良く、ゴルフを開始したとのことである。私も安心した次第である。このように科を問わず、新しく治療法が開発され、大学レベルのものが一般開業医のレベルへと移行してきている。私の科である皮膚科では、アトピー、乾癬、爪白癬、掌蹠膿疱症などの治療に新しい波が押し寄せてきている。今までの治療に甘んじることなく、頑張っていこうと思っている。

われわれの職業には定年はなく、自分ができるならばそれこそ90歳の先輩医師のいる時代である。まずは電子カルテから始めるつもりである。同年代の先生たち、共に肩の力を抜いて、これからも頑張っていこうではありませんか。

新年の希望



留萌医師会
藤田クリニック

藤田 宏之

新年になりまして、どう過ごそうかと毎年、抱負を考えますが、なかなか新しいことができずに、毎年過ぎております。

今年は何か新しいことをしたいと思い、カフェ巡りをしています。コーヒーなど喫茶店メニューが好きですが、地元では店がないので、旭川や札幌などに出かけた時にいろいろと店に入っています。この頃、喫茶店の雑誌も出ていますので、買っているものと見えています。

旭川に行ったときには昔ながらの椅子と雰囲気好きな喫茶店があったのですが、閉店してしまいました。若い人には人気がなかったのでしょうか。

この頃はタピオカが人気で、店の前に行列ができていますが、若い人が多く、60歳になろうかという私ではとても似合わないの、行列がないときに買っています。私にはタピオカがない方が良いでしょう、味のないデンプン玉のようで、おいしさがわかりませんでした。

この頃はデパートの喫茶店で昔ながらの店に行ってしまう。知り合いはいないはずですが、地元の医者先輩がたまにいらっしゃいます。やはり、同じようなところにたどり着くのでしょうか。私が落ち着けるような喫茶店は郊外でないとならないのでしょうか。私の喫茶店探索は新しい年になり、さらに進みます。良い喫茶店がありましたら、ご報告いたします。

それでは今年も元気に過ごしてまいりましょう。